



2015年6月30日

各 位

会 社 名 株式会社トランスジェニック  
代表者名 代表取締役社長 福永 健司  
(コード番号 2342 東証マザーズ)  
問合せ先 取 締 役 船 橋 泰  
(電話番号 03-6693-9571)

### 医化学創薬株式会社との戦略的資本業務提携に関するお知らせ

当社は、2015年6月30日開催の取締役会において、医化学創薬株式会社（以下、医化学創薬）（代表取締役社長：伊藤勝彦、札幌市）が実施する第3者割当増資の一部（新株式発行数2,500株のうち1,250株）を引き受けるとともに、両社の有用シーズ及び技術を新たな事業ステージに展開させることを目的として、戦略的資本業務提携を実施することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 戦略的資本業務提携の理由

当社は1998年に設立し、熊本大学発バイオベンチャーとして、遺伝子破壊マウス作製受託をはじめとする基礎研究支援から非臨床試験、臨床試験、更には診断までカバーした一貫した有用なトータル創薬支援ツールをグループで提供することで、医薬品開発及び社会に貢献することを目指しております。

一方、医化学創薬は、糖鎖関連技術について世界的な第一人者である北海道大学の西村紳一郎教授らが開発した糖鎖解析・合成技術をキーテクノロジーとして2010年に設立されており、北海道大学との共同研究を通じて、治療標的として有望な創薬シーズの開発を行っています。

両社は、2015年5月27日に公表しました共同研究開発契約をさらに戦略的に発展させるため、本資本業務提携契約を締結し、当社グループが有する創薬支援ツールと医化学創薬が有する新規抗体医薬品開発システムを融合することで付加価値が高い創薬プラットフォームを構築します。

当社は、本資本業務提携により、バイオ業界におけるリーディングカンパニーを目指し、一層の発展を遂げることが期待できると考えております。

#### 2. 戦略的資本業務提携の内容

##### (1) 資本業務提携の内容

当社及びグループ会社は、医化学創薬独自の新規抗体医薬品開発システムにより創出された、各疾患特異的な糖鎖構造を認識する抗体医薬候補について評価を実施し、導出に向けてその付加価値を高めます。また、同時に、両社で構築する創薬プラットフォームの製薬企業への提供を通じて両社の企業価値向上を図ります。

##### (2) 新たに取得する相手方の株式又は持分の取得価額

普通株式 1,250株（持株割合 43.5%）

取得価額 50,000千円

#### 3. 戦略的資本業務提携先の概要

①	名称	医化学創薬株式会社
②	所在地	札幌市北区北21条西12丁目
③	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 伊藤勝彦
④	事業内容	・受託による糖鎖解析、糖鎖合成

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖鎖関連試薬の販売及び糖鎖解析前処理装置の販売</li> <li>・疾患関連エピトープ認識抗体医薬品（診断薬、治療薬）の創製</li> </ul>		
⑤	資本金	57,150千円		
⑥	設立年月日	2010年11月		
⑦	発行済株式数	426株（内、普通株式 376株）		
⑧	決算期	3月31日		
⑨	従業員数	8名（2015年3月31日現在）		
⑩	主要取引先	北海道和光純薬(株)、フナコシ(株)、北海道大学		
⑪	主要取引銀行	北洋銀行		
⑫	大株主及び持株比率 （2015年3月31日現在）	ファーストパシフィックキャピタル 150株（35.2%） 西村伸一郎 70株（16.4%） 北洋銀行 50株（11.7%） 外村幹夫 38株（8.9%） 北海道和光純薬 37株（8.7%） システムインスツルメンツ 37株（8.7%） 諸岡千秋 25株（5.9%）		
⑬	当事会社間の関係			
	資本関係	該当事項はありません。		
	人的関係	当社執行役員1名及び当社子会社従業員1名が医化学創薬の取締役を兼務しております。また、当社取締役1名が監査役を兼務しております。		
	取引関係	創薬シーズの研究開発業務に関する共同研究契約を締結しております。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
⑭	最近3年間の経営成績及び財政状態			
	決算期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期
	純資産	19,786千円	▲5,178千円	▲15,870千円
	総資産	74,404千円	88,786千円	58,746千円
	1株当たり純資産（円）	86,780.70円	▲22,710.53円	▲37,253.52円
	売上高	22,571千円	72,306千円	40,716千円
	営業損失	▲13,285千円	▲32,096千円	▲64,185千円
	経常損失	▲13,701千円	▲31,544千円	▲64,511千円
	当期純損失	▲10,948千円	▲24,964千円	▲74,391千円
	1株当たり当期純損失（円）	▲48,017.54円	▲109,491.23円	▲174,626.74円
	1株当たり配当金（円）	-	-	-

#### 4. 日程

2015年6月30日	当社取締役会決議
2015年6月30日	資本業務提携契約締結
2015年7月1日	事業開始日（予定）

#### 5. 今後の見通し

現時点において当社の2016年3月期の連結業績に与える影響は未定ですが、今後、本提携の具体的な進捗に応じて業績に影響を与えることが判明した場合には、速やかに公表いたします。

なお、医化学創薬は新規抗体医薬品開発に関する独自基盤技術確立のための先行投資負担によりこ

れまでは赤字決算となっておりますが、当社グループとの本資本業務提携以降、機関投資家を相手とする資金調達実行により早期の財務体質強化を図るとともに、当社グループの経営管理ノウハウの移転による経営効率の改善、当社グループの営業網及び創薬支援機能の活用による受注強化及び創薬シーズの早期導出を目指す計画です。

以上